

北の英語大学

～英語教育実践の達人から学ぶ～

2014年1月4日から3日間、函館で行われたセミナーの様相を収録しました。

このセミナーでは、豊富な指導経験を持つ英語教育実践者から授業改善のための手法を学び、その共有化を目指します。

そして、全国の英語科教諭のネットワークを構築し、英語教育の発展を目的とします。

良い授業でも1回だけでは
英語力は身につけません。



商品番号
E92-S

全5枚 40,000円+税
[各枚 8,000円+税] <送料別>

E92-1 森田裕先生・瀬戸伸晴先生の講義 94分

●講師：森田 裕（北星学園大学短期大学部 教授）／瀬戸 伸晴（函館大学附属有斗高等学校 教頭）

E92-2 今井康人先生の講義 91分

●講師：今井 康人（立命館慶祥中学校・高等学校 教諭）

E92-3 山岡憲史先生の講義 170分

●講師：山岡 憲史（立命館大学 教育開発推進機構 教授）

E92-4 高西貴幸先生の講義 54分

●講師：高西 貴幸（北海道函館西高等学校 教諭）

E92-5 市根井恵子先生の講義 102分

●講師：市根井 恵子（函館白百合学園高等学校 教諭）

正しい授業を継続することで、
大きな成果を導きます！
生徒の心に栄養を与える
英語教育を・・・。

E92-1 森田裕先生・瀬戸伸晴先生の講義 94分

英語の基礎力を充実し、発信力をつける授業のための指導の工夫
～音読・筆写& Summary+Reproduction で骨太な英語力を！～

北星学園大学短期大学部 教授 森田 裕

森田氏の教え方は、予習なし(ノンプレ)を前提に組み立ててあります。どんな方法をとっても、学生の授業に対する姿勢は千差万別です。そこで、授業への入り口は様々であっても、その出口(ゴール)が同じになるようにデザインしています。そして、その出口を「音読・筆写→要約・発表(Reproduction)」と位置づけ、ステップとして課題解決型のtaskを用意し、進度は遅めに設定しています。一つの言語材料を徹底的に理解し、自分のものにできれば、しっかりとした英語で自己表現ができるようになるはず。

■ イントロダクション

■ 1時間目：本文理解と音読を中心とした Input と Intake 活動にフォーカス

- ① 語彙チェック (5分) / Task1
- ② リスニング (10分) / Task2-3
- ③ 本文解説 (20分) / Task4
- ④ 音読練習 (15分) / Task5-8

■ 2時間目：Intake と Output 活動にフォーカス

- ① ぐるぐる音読チェック (10分) / Task7
- ② 本分筆写 (10分) / Task8
- ③ Summary (20分) / Task9
- ④ プレゼンテーション (10分) / Task10

「英語の学びの基礎」

函館大学附属有斗高等学校 教頭 瀬戸 伸晴

間違った理解は Output にも悪影響をもたらします。「語彙習得の基礎」では、単語を覚える前に理解しておくべきことなどを紹介します。「生きた英文法指導」では、体験談をもとに身近な例からの仮定法の導入案を講演します。

■ 「語彙習得の基礎」

- ① 一語一訳で覚えるのは危険！日英の単語の意味は「線対称」ではなく、「集合」で！
 - ② 英英辞典の活用～オールイングリッシュの授業から学んだこと
- 付録：英文理解から和訳までのステップ
■ 生きた英文法指導：「仮定法」の導入



裏面へ

●お申し込み・お問い合わせは、お気軽に……
JLC ジャパンライム株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷5-25-14
本郷竹下ビル 4F

TEL. 03-5840-9980
FAX. 03-3818-6656
http://www.japanlaim.co.jp

●オンラインショップでは、メール会員募集中!! サンプルムービー配信中!!

ダウンロード版をご希望の方は：

- 専用サイト <<http://www.jlc-download.com/>> へアクセスし、パソコンからご購入・ダウンロードしてください。(お支払いはカード決済のみとなります。)

DVD版をご希望の方は：

- ご希望の商品番号を指定し、電話かハガキ、FAX、もしくはDVD通販サイト(チラシ左下に記載)にてお申し込みください。到着日指定の「代金引換」の宅配便でお送りします(送料1回につき500円+税)。
- 学校公費及び教育機関、また個人研究費などでご購入の場合、必要書類は担当者までお申し付けください。
- カード(JCB、VISA、MASTER、ダイナース、アメリカンエキスプレス、他)もご利用出来ます(分割も可)。 [2014.6]

E92-2

今井康人先生の講義

91分

「語彙・文法・読解の効果的な習得方法とその授業」

立命館慶祥中学校・高等学校 教諭 今井 康人

英語を習得するための適切な手法さえつかむことが出来れば、必ず生徒の英語力は伸長します。その適切な手法とは何かをお伝えすることが、今回の目的の1つです。語学の効果的な手法は、じつは複雑ではなく、じつにシンプルなもの。語彙・文法・語法・音声の基礎を充実させることができれば、その基礎は頑丈なものになります。授業の大切なキーになる部分を具体的な教材の提示と共に、このDVDを通じて、全国の熱心な先生方にお伝えします。是非、明日からの授業にお役立て下さい。

語彙指導

- 語彙指導 / 基本2000語 / 理想的な語彙指導 / 実際の指導 / 英語の学びとは何か / 英語の学びのための二つの力 / これから求められる英語授業

文法指導

- 文法 / 語法指導の実際

読解指導

- 英文読解の実際 / 教科書を使った授業の流れ / 読解から発信へ / これからの英語教育 / 最後に



E92-3

山岡憲史先生の講義

170分

「私の意識改革」

立命館大学 教育開発推進機構 教授 山岡 憲史

自らの英語との出会いを切り口にして、英語嫌いを作っていた英語教師からいかに意識改革を果たしたかを語ります。さらに、滋賀県立米原高校SELHi事業での実践と大学での研究を通して、新教育課程で目指すべき授業について具体的に講演しています。

<第一部>

- 高校教員になるまで / 初任から14年 / 指導主事を経て現場に戻る / 米原高校に赴任する

<第二部>

- 米原高校の概要 / 英語コース3期生英語力データ / 米原高校の英語教育実践 / 英語コースについて / 米原高校SELHiの方針①～⑩ / 英語教育への反省から / 4技能を伸ばす指導 / 英語の授業の基本スタイル / 英語コースの英語教育の重点 / 各技能を伸ばす授業展開 / Round制(1～4) / 「話す」力の基礎 / 「書く」力 / 「聞く」力 / ディベートの取り組み / 発話やエッセーの評価について / 検証1. リーディングスピードの分析 / 検証2. 発話語数の変化 / 検証3. ライティング語数と質の変化 / 積極的にコミュニケーションを図る態度をつける仕組み(1年生当初) / 課外活動とその他のとらえ / 課外活動のねらい

<第三部>

- 現在の英語教育に見られる問題点 / 進学校の生徒の作文(1989) / か弱い英語力 / これまでの技能の指導 / 新課程の授業指導 / 骨太の英語力 / 「コミュニケーション英語I」授業の典型的な進め方 / 読解指導を4技能統合型にする(1～4) / 「文法指導」から「英語表現I」へ(1～5) / 「英語表現」指導のコンセプト(1～2) / 「英語表現」の指導で大切なこと(1～2) / 有意義な言語活動のために(1～3) / Autonomous Learnersを育てる(1～2) / 最後に…ささやかなメッセージ(1～2)



E92-4

高西貴幸先生の講義

54分

「授業アイデアのアレンジのすすめ」2014総集編

北海道函館西高等学校 教諭 高西 貴幸

「教室はコミュニケーション活動の場」と捉えれば、50分の授業の中で、いかに効果的にコミュニケーション活動を仕掛けるかが、これからの英語教師に求められると考えます。つまり、そのための教師の引き出し(ネタ)は多ければ多いほど良いのです。講義形式・個々の活動になりがちな教科書の内容確認や英作文活動でも、様々な授業アイデアを「組み合わせる」ことでコミュニケーション活動へと変化します。様々な授業のアイデア(ネタ)を「組み合わせる」ことで、独自の授業アイデアとして構築する方法の一例を紹介します。

ミリオネアクイズ(7問)

- 自己紹介: パワーポイントで作成された「クイズミリオネア」を使用した、クイズ形式の自己紹介

函館西高校について

授業アイデアのアレンジ

- How to create original ideas / Poster Presentation(Self-Introduction) / SHARING活動時のルール / Find a false information(STEP1-2-3) / 様々な活動に応用が可能である授業アイデアを紹介

Reading Exercises編

- 3-phase Reading / 5Ways Reading / True・False Activity / 私の考えるリーディング授業展開(全体像) / 英語を使える生徒を育てるために / 「英語を使う場での案内人(Facilitator)」として必要となるものは? / 英語Iの教科書の内容を扱う際の、コミュニケーション活動の取り入れ方を紹介



E92-5

市根井恵子先生の講義

102分

コミュニケーション能力の育成を意識した「使える英文法・語彙の指導法」

函館白百合学園高等学校 教諭 市根井 恵子

「本物の英語力」とはそれを使うかどうかで決まります。では、どうやったらその能力がつくのでしょうか? 鍵となるものは3つあります。まずは、自ら勉強したいという内的動機づけがしっかりしていること。次に受信・発信のための豊かな語彙力。それに基礎的文法力が備わって初めて可能になります。この講義では生徒の動機づけ・語彙の習得法・文法を楽しく英語を学ぶための方法をわかりやすく提案しています。

イントロダクション

はじめに「どうしたら英語力がつかか」

- 《達成への道》 動機づけ / 知的好奇心 / 人の話を聞く態度 / 努力⇒継続
- 《具体案》 語彙力と文法の基礎力が土台

1. 語彙力をつける実践

- 《FUN系》 単語当てクイズ / Flash Card / 単語しりとり / 単語ランニング / 歌

2. 楽しい文法の指導

- 1. 生徒が間違いやすい前置詞と接続詞 / 2. that節での仮定法現在 / 3. 「Be動詞+不定詞」は函館名物「イカギョウザ」 / 4. 仮定法 / 5. 英文の暗記と応用 / 6. Story Telling

